

第4期中期目標期間における研究計画

資料2

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
(横断的) 基幹研究	インクルーシブ教育システム構築	我が国のインクルーシブ教育システム構築の評価指標の開発的研究					
		評価指標(案)作成			評価指標(案)検証		実践事例集作成及び次の展開や定着を展望した提言
	教育課程	特別支援教育における教育課程に関する総合的研究					
		通常の学級と通級による指導の学びの連続性について			特別支援学校、特別支援学級を含めた多様な学びの場の連続性について		
基幹研究(障害種別)	視覚障害		視覚障害を伴う重複障害の児童生徒等の指導に関する研究－特別支援学校(視覚障害)における指導を中心に－				
	聴覚障害		聴覚障害教育におけるセンター的機能の充実に関する研究(乳幼児の地域連携)			聴覚障害教育におけるセンター的機能の充実に関する研究(小中学校への合理的配慮の支援)(～H33年度)	
	知的障害	知的障害教育における「育成すべき資質・能力」を踏まえた教育課程編成の在り方－アクティブ・ラーニングを活用した各教科の目標・内容・学習評価の一体化－(H27年度～)				知的障害特別支援学級等担当者の専門性向上研修パッケージの開発	
	肢体不自由					小・中学校における肢体不自由のある児童生徒への指導及び支援のための校内外の体制づくりの在り方に関する検討	
	病弱		精神疾患及び心身症のある児童生徒の教育的支援・配慮に関する研究				
	言語障害	「ことばの教室」がインクルーシブ教育システム構築に果たす役割に関する実際研究－言語障害教育の専門性の活用－(H27年度～)	中学校・高等学校段階における言語障害教育の充実に関する研究			「ことばの教室」における多様な子どもの実態と指導内容に関する研究(～H33年度)	
	自閉症	特別支援学校(知的障害)に在籍する自閉症のある幼児児童生徒の実態の把握と指導に関する研究－各部間の連続性を踏まえた指導の検討－				自閉症のある子どもの実態に応じた教育課程に関する研究－連続性のある学びを目指して(～H33年度)	
	発達障害・情緒障害	インクルーシブ教育システムの充実に向けた発達障害等の特別な支援を必要とする子どもの実態に応じた指導内容・方法に関する実践的研究－高等学校における通級の在り方の検討－	インクルーシブ教育システムの充実に向けた発達障害等の特別な支援を必要とする子どもの実態に応じた合理的配慮等に関する研究－小・中学校を中心に－			発達障害等の特別な支援を必要とする子どもの実態に応じた合理的配慮等に関する研究－ライフステージを踏まえて－	
	重複障害					重複障害のある子どものそれぞれの教育の場におけるニーズに応じた教育の充実に関する研究	
地域実践研究	【メインテーマ1】 インクルーシブ教育システム構築に向けた体制整備に関する研究	地域におけるインクルーシブ教育システム構築に関する研究					
			就学に関する教育相談、就学先決定プロセスに関する研究				
		インクルーシブ教育システム構築に向けた研修に関する研究					
			インクルーシブ教育システムの理解啓発に関する研究				
	【メインテーマ2】 インクルーシブ教育システム構築に向けた特別支援教育に関する実際研究	多様な教育的ニーズに対応できる学校作りや指導改善に関する研究					
		学校における合理的配慮及び基礎的環境整備に関する研究					
		交流及び共同学習の推進に関する研究					
	教材教具の活用と評価に関する研究						

基幹研究(障害種別)の欄で空欄()になっている年度は、研究班ごとに予備的研究、年次基礎調査、基礎的研究活動を行う予定である。